

【幸町2丁目町内会（幸町2丁目）】

■地域の特徴

**【年齢別人口・比率】**  
 ・全体の人口は、3年前と比較し、若干増加。  
 ・年齢別人口・比率は、3年前と比較し、65歳以上人口の割合が増加。  
 ・0～14歳の人口の割合は、幸区全体と比べ大きく下回る。

**【その他】**  
 ・単身世帯の割合が高い(65.2%) 幸区平均(42.4%)。※H27年度国勢調査  
 ・木造建築物が密集した箇所が多くある地域で、幸町2丁目を含めた幸町周辺地区は、川崎市不燃化重点対策地区に指定されている。  
 ・土地利用状況では、戸建て住宅用地、建物の木造率、幅員4m未満の道路延長率の割合が幸区全体と比較してそれぞれ高くなっており、災害時の火災被害が大きいと想定される。

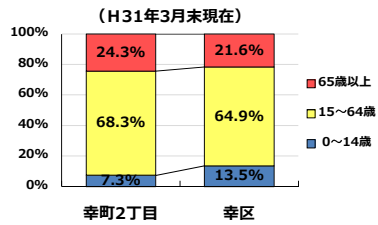
■データ(幸町2丁目)

●年齢別人口・比率

(人)

	幸町2丁目				増減数		増減率		幸区	
	H28年3月末	H31年3月末	H28年3月末	H31年3月末	増減数	増減率	H28年3月末	H31年3月末	増減数	増減率
0～14歳	57	7.7%	56	7.3%	△1	-1.8%	22,820	13.5%	22,820	13.5%
5歳未満	25	3.4%	21	2.7%	△4	-16.0%	8,410	5.0%	8,410	5.0%
15～64歳	510	68.5%	522	68.3%	12	2.4%	109,540	64.9%	109,540	64.9%
65歳以上	177	23.8%	186	24.3%	9	5.1%	36,511	21.6%	36,511	21.6%
全年齢	744	100.0%	764	100.0%	20	2.7%	168,871	100.0%	168,871	100.0%

出典：各年3月末現在の住民基本台帳



●土地利用状況

	幸町2丁目	幸区全体	市全体	
住宅用地分類構成比 (%)	戸建て住宅用地※	53.8%	49.9%	55.7%
	集合住宅用地※	46.2%	50.1%	44.3%
木造率 (%)	49.7%	42.3%	42.0%	
幅員4m未満道路延長率 (%)	26.2%	20.7%	19.2%	

H27年度都市計画基礎調査より作成

※店舗・作業所等との併用含む



Copyright (C) 2017 ZENRIN CO., LTD. (Z17BJ第457号)